

KOBECCO

March 2001 No.478 月刊神戸っ子3



石阪春生「六つのイチジクと梨(女のいる風景)」

- ★創刊40周年記念号
- ★第11回神戸っ子賞
第30回ブルーメール賞受賞者発表
- ★講演「作家たちの大震災」
陳舜臣 田辺聖子 藤本義一

春の展示会

と き 3月24日(土)・25日(日)
いずれも11:00~19:00
ところ ホテルオークラ神戸



PEARL COMMUNICATION



kinoshita
pearl

パールサロン神戸

神戸市中央区山本通1-7-7(北野坂)
TEL.078-221-3170
FAX.078-221-9427

わたしに輝く、
ただひとつの色



ダイヤモンド
〈ファンシー・ディープ・オレンジカラー〉

JEWELRY **タジマ**

神戸市元町2丁目TEL.078 (331)5761

EUROPEAN STYLISH PREMIUM

ALLEX誕生

2001年に1月24日にトヨタ自動車を送り出した“アレックス”
ヨーロッパ車を凌ぐ走り」と内外装の質感
簡単に言えばヴィッツの大きいのと言えるハッチバックカーだ



NCV「新世紀のクルマの在り方」 を問い直す新しい5ドア

今や日本におけるクルマの価値感、大きく変わってきている。昔はクルマ＝財産だったから最もクルマらしいスタイルとされたセダンが良質であればよかった。しかし、もはや時代は、セダンよりコンパクトカー、ミニバン、ステーションワゴンが売れる時代。時代と共にクルマは道具だという認識がなされてきて、確実にクルマに使う勝手を求めるようになってきている。

街中でも、すっかりおなじみとなったヴィッツの人気の秘訣もこういった時代背景があるからだろう。まさに次世代コンパクトカーとしての代表選手のヴィッツだ。

現在トヨタ自動車は、2002年F1GP参戦予定や、ヴィッツの2000年欧州カーオブザイヤーの受賞など、ヨーロッパへのブランドイメージを着々と、高めつつある。ヨーロッパにおけるコンパクトカーは単純に安くて便利な5ドアハッチバックが主流である。当然シエラを獲得するためには、実用性を力を入れなければならない。2001年トヨタ自動車はさらなる傑作を発表する。ヴィッツの運転のしやすさ、軽快な走り、低燃費などのメリットをそのままにもっと機能的で大人の雰囲気のあるクルマが、このアレックスだ。

次世代コンパクトカーの旗手となるべくトヨタ自動車は熱き思いで送り出したアレックスの魅力に迫ってみた。



ショッピングのオトモはアレックスで決まり！

ない広がりがある。また多彩なシートアレンジで、助手席を前倒しにして、テーブルにしたり、サーフボードなどの長尺物も積載できたりと様々なニーズに応えてくれる。

爽快でしなやかな走り

スポーティな楽しい走りも誰かが気持ちよく味わうことができるようパワフルな1・8ℓエンジンと、キビキビした走りの1・5ℓエンジンの2タイプを導入。1・8ℓ車のAT車には、スポーツステアリングトマチックを装備し、MT車には6速マニュアルを設定。1・5ℓ車には4WDも用意されている。

ステアリングの切れも軽く小回りがよく効く上に、高速道路でも安定抜群。街乗りからロングドライブまで、きっちりこなしてくれる。つまり、コンパクトカーでありながらセダンやRVにも充分対抗できる大人のファーストカーとして文句なしの出来だ。

乗る人すべてが 安心できて信頼できる

新世紀に求められる必須条件として、安全環境についても積極的。安全面では、軽く踏んでもよく利くブレーキと、ペダルフイリリングに徹底的にこだわるとともに、EBDD付ABSを標準装備。そしてあらゆる衝突から乗員を守る最新性能GOAボディで高い安全性を確保している。
環境面では、エンジンとトランスミッション

洗練されたデザインと ユーティリティ

*アレックス
フランス語のALLEXZ（行く）とXを組み合わせ、「いろいろな場所に行く」という意味をもたせた造語

外形は、大胆にリアを短くカット。躍動感あふれるフォルムと、フロントバンパーやボディサイドの豊かな張りが、強い個性を示し、タイヤを極力四隅に配置したこと、どっしりとした頼もしいスタイルになっている。室内においてはスポーティな印象の3体形状のステアリングと、針の動きが見やすいメーター。シートは、クッションの厚みを充分に取り、長時間座っていても心地よい。後部座席は足の置き場に余裕があり、コンパクトカーの後部座席とは思え



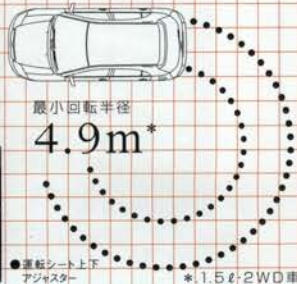
素晴らしいそのデザインは、ベルギーにあるトヨタのデザインスタジオから生まれました。
モデル/向井さやか 撮影/米田英男



●ALLEX RS180*SEDITION*の計器盤 ●ALLEX RS180*G EDITION*の計器盤

●TPOにあわせて多彩なユーティリティを発揮するシートアレンジ。
●視認性バツグンのシルエツメーター(右上)とオプティロンメーター(右下)。
CO2センサー搭載AMT/MAT/電子パーキングブレーキ/ナビゲーション

- 狭い道でもスイスイ。クラストップレベルの最小回転半径。
※1.5L2WDの場合。
- エンジンは1.5Lに低・中速域が魅力のVVT-i、1.8LにはパワフルなVVT-iを搭載。
- 乗り降りが楽なステップポイントや、ゆったりとした前後座席間隔、頭上高、横幅など、新世代パッケージはイイこといっぱい。



●2ZZ-GE VVT-i 1.8L



ALLEX価格帯

15002WD XS150 15002WD RS180
4A/T S Edition 4A/T
139.8万円 ~ 195.8万円



ネットトヨタ兵庫株式会社
〒650-0023神戸市中央区栄町通入-1-3

お客様センター

☎0120-707-318

http://www.netz-fonte.net



このようにアレックスは、豪華さよりもシンプルを追求しつつ、ゆったりとした室内空間と5ドアとしてのスポーティなデザインの両立、さらにクラスを超えた質感と充実装備、高い基本性能を実現させた。ヨーロッパ車並みの実用性と美しさを確保しつつ、従来の日本車の高い品質感と割安感をもたせた今までありそうでなかった車である。日本のみならず世界をアレックスが席巻するのも遠い日ではなさそう。

いよいよ世界に向けてアレックスが走り出す

ヨンの性能向上と軽量化により優れた低燃費を実現している。また平成12年度排出ガス規制値から25%も低減しており、極力排出ガスを抑えている。



ケース・スクエア

「ケース・スクエア」3月17日(土)分譲開始!

現地周辺空撮(平成13年1月撮影)



「ケース・スクエア」外観完成予想図

三宮に徒歩9分 都市の利便性と やすらぎのライフスタイルの両立 「ケース・スクエア」分譲開始

神戸の玄関口である三宮から徒歩9分。これ以上ないほど便利な立地条件にありながら、そこは夢の神戸ライフが実現する安心の住まい。3月17日に、第1期83戸の分譲がスタートする。

都心にありながら
やすらぎの生活空間を

多くの子どもたちの学舎として親しまれてきた二宮小学校の廃校後、「まちづくりのお手伝い」としての跡地整備事業がスタート。そのなかの一環として、さまざまな家族の個性豊かなライフステージが展開されるマンションづくりが計画された。都市の利便性とともにもあるやすらぎの住居空間、「ケース・スクエア」である。

「ケース・スクエア」は、「神戸スタイル(KOBE STYLE)」の頭文字から。神戸の玄関口である三宮(JR・阪急・阪神)・新神戸(新幹線)に徒歩で10分以内と、通勤や通学に便利なアクセス網は申し分ない。三宮付近には大手スーパー、百貨店や、二宮市場をはじめとする暮らしに必要な環境がすべて整い、近くには整備事業のひとつとして地域福祉センターが開設され、緑豊かな憩いのコミュニティ広場が住宅にあわせて整備される予定。「都心の利便性と平穏な住環境の両立」が、その神戸スタイルである。

快適さとプライバシーに配慮した
住宅設備

建物は、柱型や梁型をできるだけ排除したアウトポール構造を採用した開放



くつろぎの和室



家族が集う明るいリビングルーム

感あふれるもの。1階は吹き抜けのあるメインエントランスホール、自走式の駐車場、駐輪場。2階には子どもたちの笑顔いっぱいキッズルーム、住む人々がふれあうキュービックホール（集会室）のほか、季節で替わる大型日用品の収納に便利なトランクルームが全123戸分設置されている。プライバシーへの配慮から、住居ゾーンは2階から。住宅の配置においては、3、4部屋につきエレベーターが1基と、家の前を行き来する他の住人を極力少なくするための配慮もなされている。

全居室がバルコニーに面して、明るくゆったりとしたリビングが魅力のファミリータイプの4LDK、ゆとりのある吹き抜けと日当たりのいいロフトがプラスアルファされた4LDKの最上階Bタイプ、3LDKタイプ、収納スペースが広く、和室がセンターに配置されたゆとりの広さの4LDKタイプなど、1LDK〜4LDKまで15タイプが揃っている。高齢者世帯にも



落ち着いた雰囲気のエ玄関

安心なバリアフリー仕様、換気システム、床暖房の標準装備、24時間常時接続可能なインターネット回線、万一に備えた耐震設計など、健康・安全・安心にこだわった先進仕様が採用されているのは言うまでもない。

メニュープランで
個性的な居住空間が実現

家族それぞれに夢があるのはあたりまえ。「こんな家に住みたい」「こんな間取りがいい」という私たちの要望に添えてくれるのが、「ケース・スクエア」の大きな特色のひとつであるメニュープラン。洋間を和室にしたい、収納部分を増やしたい、2つある洋室を1つにしたいなどの間取り変更を、各プランに対して1〜3タイプが提案される。また、室内の壁、床板などのカラーコーディネートが、3種類のパターンから自由に選べるカラーセレクトも魅力。2つのプランは無料。ただしメニュー、カラーの選択は第1期分譲分の住戸のみで、期間限定。オリジナリティが高い私だけの居住空間づくりが可能となった。IHヒーターやアルカリ整水器などの有料オプションも充実している。これだけの付加価値がありながら、価格は従来よりもずっとリーズナブル。シングルや新婚世帯に必要な安心とプライバシー、高齢者世帯にやさしいバリアフリー設計と平穏な環境、そして子どもを伸び伸びと育てたいファミリーに、都心にありながら自分のライフスタイルをぜいたくに実現できる分譲マンション「ケース・スクエア」の第1期分譲（83戸）が、いよいよ開始される。



メニュープランの採用でぜいたくな夢も実現（写真はベッドルーム）

みで、期間限定。オリジナリティが高い私だけの居住空間づくりが可能となった。IHヒーターやアルカリ整水器などの有料オプションも充実している。これだけの付加価値がありながら、価格は従来よりもずっとリーズナブル。シングルや新婚世帯に必要な安心とプライバシー、高齢者世帯にやさしいバリアフリー設計と平穏な環境、そして子どもを伸び伸びと育てたいファミリーに、都心にありながら自分のライフスタイルをぜいたくに実現できる分譲マンション「ケース・スクエア」の第1期分譲（83戸）が、いよいよ開始される。



第一期分譲 3月17日(土)より25日(日)まで

K's Square ケース・スクエア

最多販売価額帯(税込)

2,300(9戸)万円台 2LDK(55.26㎡) ~ 3LDK(65.37㎡)

全戸住宅金融庫融資付

●物件概要 ●名称/「ケース・スクエア」 ●所在地/神戸市中央区三宮区3丁目 ●交通/JR「三宮」駅より徒歩9分 ●建設規模/約120戸 ●用途/商業施設・近隣商業施設 ●地域・地区/三宮地区・三宮地区 ●建ぺい率/30% ●容積率/200%・600% ●地目/宅地 ●分譲済の権利関係/無 ●敷地・専有床面積割合比率による所有権の共有。建築費有部分は区分所有 ●構造/鉄骨コンクリート造(一部鉄骨造) ●地上14階・地下1階 ●築地価格/3291万円 ●建設期間/2023年4月～2024年3月 ●完成予定/2024年3月 ●販売/1LDK~4LDK ●第一期分譲戸数/83戸 ●住戸専有面積/55.26㎡~67.07㎡ ●1/Aコーナールーム/7.26㎡~88.99㎡ ●駐車場/79台(自走式) ●自転車庫/174台 ●バイク庫/14台 ●建設期間/2023年4月～2024年3月 ●完成予定/2024年3月 ●設計/施工/販売/東急、松村、林研建設 ●建設期間/2023年4月～2024年3月 ●完成予定/2024年3月 ●完成予定/2024年3月 ●完成予定/2024年3月



ふれあいの街 安心できる住まい
神戸市住宅供給公社

分譲住宅専門
078-332-0843
公社テレホンサービス/078-333-0015
(定休日/毎週土、日、夜)

kansin street gallery <141>

21st.century
—光と花、そして夢—

第3回 高澤 圭多



はなの箱



高澤 圭多
＜美術家＞
神戸市中央区在住

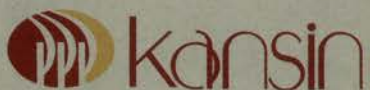
風によって花が散る。
「無常」ということを表す恰好の
情景である。咲いた花なら散るの
は覚悟。私もどんなに小さくても
いいから、花びらの一枚でありた
いと願っている。なぜなら、大河
の一滴であれば他人との境が判ら
ないから。これも個にこだわる現
代人の我がままかも知れない。

“ベイシティバンクかんしん”は
「共感・対話・信頼」を企業理念
として、地域の文化・芸術の育成
に努めております。

この“かんしんストリートギャラ
リー”も芸術の香りをほのかに漂
わせたアートのスポットとして、本
年は「21st.century—光と花、そ
して夢」と題したシリーズで様々
な作品を紹介してまいります。



生田新道に面したストリートギャラリー



ふれあいウェブ—ベイシティバンク

関西西宮信用金庫

神戸市中央区下山手通2丁目12-3 〒650-0011
PHONE (078) 332-5151 (代) Fax (078) 333-9874

KOBECCO

月刊神戸っ子3月号

No.478

MARCH 2001

これは神戸を愛する人々の雑誌です
あなたのくらしに楽しい夢をおくる
神戸を訪れる人にはやさしい道しるべ
これは神戸っ子の心の手帖です

表紙／石阪春生「六つのイテジクと梨（女のいる風景）」



イラスト／岩渕幸子

12

第11回神戸っ子賞 第30回ブルーメール賞 受賞者発表

文学 美術 音楽 舞台芸術 ファッション各部門

60

神戸っ子賞・ブルーメール賞 選考経過 推薦のことば

19

月刊神戸っ子創刊40周年を迎えて 「KOBECCOと神戸っ子たち」

22

講演会「作家たちの大震災」 陳舜臣 田辺聖子 藤本義一

talk

42

小室豊允<夢対談>“新世紀を語る”
「新たな情報発信を
デュオこうべリニューアルオープン！」
中島 龍 小菅延彦

44

「動物に学ぶ出会い・結婚・子育て」
亀井一成 杉之原良平

series

74

竹久夢二 四つの恋のものがたり
「大スキャンダル・心中未遂事件」
中右 瑛

series

- 11 ある集い／社団法人神戸青年会議所
- 55 おなじみプロフェッサーPの研究室／岡田淳
- 56 話題の広場／「和風ちぎり絵の魅力を兵庫から」
- 58 コウベスナップ
- 68 ひょうごヒューマンインタビュー「藤本和弘副知事を訪ねて」
- 70 神戸のアーバンデザイン<15>武田則明
- 71 神戸のモダンリビング<15>北島道生
- 72 こちらトゥモローです！ 作業所じゅずつなぎIII
- 73 神戸JC新世紀インタビュー<2>須浪道広
- 74 「ミステリーグルメ神戸篇・ONE DAY LILY<最終回>」
ウドノ葉生子
- 77 KFSニュース
- 80 ズームインZOO<最終回>「チンパンジー・ジョニーの功績」
亀井一成
- 82 有馬歳時記「人と出逢える町・有馬<14>」
- 84 びっと・いん
- 85 若柳吉金吾の食は踊る<最終回>焼き鳥・釜めし「吉村」
- 86 もだかる0103
- 88 「異端の薔薇<最終回>」中谷衣里
- 92 啓介いろは歌「ひな祭りいろはは道歌」
- 93 神戸っ子倶楽部ニュース／愛読者プレゼント
- 94 北野ホットニュース
- 96 神戸百店会
- 98 神戸うまいもん&ドリンクング

カメラ／米田定藏 池田年夫 松原卓也 米田英男 森田篤志

小粋な、ありがとう。

3月14日、贈り物の箱を開いた
大切な人の笑顔のために
極上のスイーツを
おしゃれなパッケージでお届けします。

WHITE DAY COLLECTION

ときには、たったひとつのプレゼントが沢山の言葉よりも胸を打つかもしれないから。
ハートを刺激するようなスイーツを爽やかなのにハッとさせるカラーの箱に詰めました。



アルパートヒル クッキー 4枚/小粒クッキー40g 500yen



パートレット チョコレート 15個(87g) 500yen



クリンス フルーツゼリー 10個/クッキー 7枚 1,000yen

2001年 ゴンチャロフのホワイトデー

KOBE
Goncharoff
ゴンチャロフ

共に流そう！“新世紀の汗”

〈社団法人神戸青年会議所〉



★ある集い★

2001年1月11日、生田神社に参拝する神戸青年会議所役員たち

若い力が手を結び、神戸のまちづくり、ひとつづくりを通じて、経営者としての資質の向上に努めていく。25歳から40歳までの若きリーダーたちでつくる神戸青年会議所は、1958年に34名の有志により創建されて以来、現在、約3000名のメンバーと1100名を超えるOBを輩出してきた。設立以来、「社会への奉仕」「個人の修練」「世界との友情」の三信条のもと、明るい豊かな社会の実現をめざして様々な事業を行ってきた。今ではすっかりお馴染みとなったシティーループバスの運行の提言（90年）をはじめ、国内外から約15000名ものメンバーが訪れたJCI（国際青年会議所）世界会議神戸大会（94年）では、3000以上の行事を開催し、コンベンション都市・神戸を世界へアピールした。

青年会議所は一都市一団体を原則としている。現在、現役メンバーだけでも日本国内では745都市、約54000名、さらに活動範囲は国内にとどまらず、世界112か国約26万人を擁する。国籍、民族、宗教、性別を越えた世界的な組織といっても過言ではない。神戸青年会議所でも国内では長崎、横浜、徳島、また海外ではシンガポール、シアトル、高雄、ホノルルなどの青年会議所と姉妹または友好提携を結び、人的交流を通じて、グローバルな視点を養ってきた。

2001年度、メンバーたちの先頭に立つ樽本佳郎理事長は「共に流そう！『新世紀の汗』」をスローガンに、16の委員会を組織。地域社会の開発、青少年の育成、地域経済の活性化を中心とした事業の運営にあたっている。6月16日（土）には、ポトピア博覧会が開催された。81年に、神戸市民たちが思い描く未来像をつめこんだ「タイムカプセル」を20年ぶりに開封。街や生活の変遷を検証しながら、将来の神戸のまちづくりに活かしていこうというのだ。常に時代の先を見つめてきた若きリーダーたち。21世紀のまちづくり、ひとつづくりのビジョンをどのように思い描いていくのだろうか。（編集部）

青年よ、目標を持って！

おにつかきはちろう
鬼塚喜八郎

〈株式会社アシックス取締役会長〉



撮影/池田年夫 アシックス本社にて。手にしているのはシドニーオリンピック女子マラソン金メダリスト高橋尚子選手の使用モデルシューズ

ASICSは「Anima Sonar In Corpore Sano(健全なる身体に健全な精神が宿る)」の頭文字。戦後、荒廃した街で非行に走る青少年を見て胸を痛めた鬼塚さん。「健全な身体に健全な精神が宿る。スポーツマンシップを旨とするスポーツが、青少年の心身の発達に大きな効果がある」と、かつての戦友で、当時県教育委員会体育保健課長の堀公平氏に助言を受けた。「資金不足の中で靴さえ手に入らない子どもたちのために、よい靴を作ってやってはどうか」。鬼塚さんは決意する。「よし、俺は靴屋になって、俺の半生をかけて、スポーツによる青少年の育成を目指そう」。

自身の著書「アシックス鬼塚喜八郎の経営指南」「転んだら起きればいい！」や、鬼塚さんが唱える経営哲学は私たちを勇気づける。「どんなに硬い鉄板でも、キリで採れば小さくても穴があく。ある一点を集中的に攻撃する(キリモミ戦法)」「青年よ、目標を持ちなさい」。二〇〇一年、鬼塚さんは、国際オリンピック委員会(IOC)から「オリンピックオーダー」の荣誉を受け、スポーツ界での功績が世界で認められることとなった。

〈鳥羽〉

「島」から見た現実をえがく

きたはらふみお
北原文雄〈作家〉

北原さんは昭和二十一年に、淡路島の農家に生まれた。高校時代は演劇部に所属。文学と演劇に開眼した。

二十代には、もの書き、教師、農業という「三足のワラジ」を履いたが、三十代に入って離農。淡路の県立高校で教鞭を執りながら、作家活動をつづけ、今日に到っている。昭和四十八年には、文芸淡路同人会設立同人となり、翌年に「文芸淡路」を創刊。現在も代表をつづけている。

北原さんの眼は、常に淡路の農業を見つめる。「淡路の農家は、離農率が低い。それは、米作だけに頼らない、有畜複合農業」をやっているからです。元氣な証拠ですよ。

平成七年、「田植え舞」で第三十八回農民文学賞を受賞。今回のブルーメール賞の受賞対象となったのは、長編小説「島の春」（武蔵野書房刊）。淡路島の農業と阪神・淡路大震災をテーマにした力作だ。

高校を定年退職後は、もの書きと農業の「二足のワラジ」に戻る予定。「おやじから教えられた農業を、今度は孫に教えようと思つて」。

しかし、書きたいのは農業だけではなく。「都会の男女とか、農村を離れた人間模様も書きたい」。環境問題にも取り組みたいと、意欲は十分。二月には、二十五年間のエッセイなどを集大成した「島からの手紙」も出版された。

洲本市在住。

〈佐井〉

撮影／森田篤志 中突堤にて

心の「言葉」を写す

ないとうきぬこ
内藤絹子
〈造形作家〉



撮影／米田英男 兵庫県朝来郡和田山町アトリエにて

ある時はギャラリーの真つ白い壁に、ある時は大きなキャンバスに向い、綿々と、思いつくままに、文字を書く。話すことは瞬時に消えていくが、書くことは、「ことば」を定着させ、記録する作業だと言う。最近の作品は、「言葉の遺伝子」というタイトルで、話すことも書くことも受けたことばの影響は細胞のどこかに採り組まれるのではないかというものである。

大阪府出身。六年前、和田山町に移り住み、古い民家を改装した一軒家でひとり制作に励む。大きな作品を創るにはそれまでの版表現やスペースにも限界があったからだ。「身の回りにあるもので作品を創りたい」と、庭の畑の土をすりつぶして作った顔料や墨、柿渋、手製の油インクでカーボン紙を作り、爪や指で書く「モノタイプドロ잉」という独自の技法を考えた。擦られて見えなくなった文字にも人間の手の外の方が働くようで面白さがある。

作品の一つ「円山川の合戦」を見せてもらった。紙面の天地から中央に向かって書かれた文字が、せめぎあい、ぶつかり、溢れんばかりのパワーを感じさせる。但馬地方の南北に流れる円山川をシンボルに、現代社会の目に見えない戦いをテーマにしたと言うが、むしろ自己の内面の大きな葛藤から生み出された作品かもしれない。〈宇都宮

日常的な呼吸で演技する

井原秀人

（声楽家〈バリトン〉）



オペラ「金閣寺」より。東京文化会館にて

「オペラの魅力は、やはりドラマにある。演出家、指揮者、オーケストラ、出演者のそれぞれの解釈がひとつになる、なんとも言えない緊張感があります」。

小学生のときに、当時住んでいた堺市の少年少女合唱団に入団した。「校区以外の友達と交流できること、それに年に数回ある演奏旅行が目的でした」。OBの先輩などにも影響を受け、音大へ進むことを決意。大学に入ってからオペラに出会い、以来、その魅力にとりつかれていると言ふ。

三島由起夫原作、クラウス・H・ヘンネベルグ脚本、黛敏郎作曲の「金閣寺」で主演、絶賛される。以後も数々のオペラに主演し、歌唱力のみならず、演技力も高く評価され、多くの賞を受賞した。演技に対する姿勢については「役の人格になりきるのではなく、その役を自分に近づける、自分の経験のなから、喜怒哀楽を表現しています」と語る。

「なにかを見て、ああ、きれいだなと思つた瞬間、呼吸が変わりますよね。それが歌というプレスにあたる。何かがあつて視線が変わり、呼吸をして言葉を発する、言葉は最終的な結果なんです。僕は、呼吸で演技するようにしています。そんな日常的なことを表現しています。おだやかなバリトンで、ゆっくりと話してくれた。

〈鳥羽〉

すぐれた伝統舞踊を 若い世代に、そして海外に

藤間莉佳子
〈邦舞家〉



撮影/米田英男 自宅の稽古場にて

日本舞踊藤間流の二代目として生をうけ、それを継ぐことに特に疑問は抱かなかったとか。大学では音楽を学び、卒業後も講師をつとめ「しばらくは二足のわらじを履いていました」と笑う。母である藤間瑠馨師が他界した後は、「母がそれまでしてきた活動、母の努力を世に証明してみせることが、十三年間の目的でした」。

昨年十一月に、国際会館で「藤間瑠馨十三回忌追善舞踊」を行い、新たな目標が生まれた。「母は舞踊一節に、地道な活動を続けていた、自分はそれを継承するとともに、もっと多くの人に日本の古典舞踊を見ていただきたい」と、海外での公演に加え、今まで日本の伝統芸能を見る機会がなかった子どもたちとの交流にも積極的な姿勢を見せている。

「すぐれた舞台を多くの方に見ていただくため、自分でももっと研鑽を積まなくてはと思います」。

師事していた故・藤間藤子師（人間国宝）の教えが今も心にあると言う。「弟子をかわいがること。家族に感謝すること」。母の時代からの弟子をはじめ多くの門弟たち、夫に感謝しながら、伝統を受け継ぎ、そしてそれを多くの人に伝えたいという思いでさまざまな活動を行っている。

〈鳥羽〉

“神戸を愛する 新しい大人たちへ”

VEGA
細川数夫（ジャヴァグループ会長）

震災から七年を迎えた二十一世紀の初め、元町商店街の玄関口に、神戸アパレルの復活を象徴するかのような、ジャヴァグループの複合ファッションビル「VEGA」がオープンした。

グループ初の直営ビル、利益をとことん追求するなら東京だろう。だが、あくまで神戸発にこだわった。「我々は神戸で産声を上げて、神戸にここまで育ててもらったのだから、その恩返しをしたかった」と細川氏。

淡路島出身。一九六四年、二十二歳のときジャヴァを創業した。ベンチャーの先駆けの人だ。以来、常に時代を見極める目で、新しいファッションを発信し続けている。次世代の神戸へ――。「楽しんで儲けようの精神じゃなくて、夢をもち好きなことにとことん突進するような起業家ができてほしい」。

オープンから一か月、改めて、元町のハイセンスな客層を感じている。「小売のノウハウは毎日の形態の中から培養されるもの。この地でこそ、さらなる商品やサービスの精度が高められるはず」。老舗に新風を吹き込み、融合する役割になりたいとも。元町の商店街を見つめて、こう言った。「ほら、神戸はどうあっても本物しか残らない街なんですよ」。VEGA——ここから、神戸を愛する人からのメッセージが伝わってくる。

（宇都宮）

撮影／池田年夫 VEGAビル前で

- 21世紀の春！月刊神戸っ子40周年記念パーティ
- 「作家たちの大震災」出版記念会

KOBECCO祭り

●シヨータイム
ダ・カーポ



神戸っ子倶楽部会員¥10,000
●チケット・¥12,000(立食)

☎078・333・1111

●ホテルオークラ神戸 平安の間
P.M.5時30分受付・6時開宴

2001年4月17日(火曜日)

- 月刊神戸っ子40周年式典
- 「作家たちの大震災」出版記念



貝原俊民(兵庫県知事)



笹山幸俊(神戸市長)



陳舜臣(作家)

- 平成13年神戸酒徒番付発表

西/経済人 横 綱 畑崎廣敏((株)ワールド社主)
張出横綱 伊藤研一((株)伊藤ハム社長)
張出横綱 上島達司(UCC上島珈琲(株)社長)

東/文化人 横 綱 谷川浩司(棋士)
張出横綱 大森一樹(映画監督)
張出横綱 内藤国雄(棋士)

- 第11回神戸っ子賞表彰式
- 神戸っ子賞受賞者



鬼塚喜八郎
(株式会社アシックス会長)



文学部門
北原文雄(作家)



音楽部門
井原秀人(声楽家)



美術部門
内藤絹子(造形作家)



舞台芸術部門
藤間莉佳子(邦舞家)



ファッション部門
VEGA(ジャヴァグループ
会長・細川敬夫)

- 絵描きとあ・そ・ぼ
- 月刊神戸っ子サンバチーム
- チャリティ大福引大会

主催/月刊神戸っ子 TEL.078(331)2246 FAX.078(331)2795 後援/神戸百店会
〒650-0011 神戸市中央区下山手通2-13-3 建創ビル4F 協力/シスメックス(株)



月刊神戸っ子 創刊40周年を迎えて



感謝をこめて

二十一世紀初めの三月、タウン誌月刊神戸っ子は創刊四十周年を迎えました。

これも郷土を愛するみなさまのご支援のおかげと、心よりお礼申しあげます。

ことに、阪神・淡路大震災からの六年間は一冊、一冊、薄水を踏む想いで出版を重ね、神戸の街に「元気を贈りたい」と編集を続けて参りました。

四月号からは佐井裕勝編集長から、姪の小泉昭子に編集長をバトンタッチいたします。

新しい二〇〇一年の風を誌面にも組み込んで、若々しく、いきいきと、センシブルな企画をと意気込んでおりますので、ご声援のほどよろしくお願いいたします。

また、五月からは、季刊シニア神戸っ子として、燦KOBECCOの創刊を、成熟度の高いエレガント神戸をめざした本づくりを進めて参ります。ご期待ください。

新世紀の美しい街で、美しい仕事を、愛をこめて、感謝をこめて。

VIVA神戸！

二〇〇一年三月吉日

有限会社 月刊神戸っ子

代表 小泉美喜子

KOBECCOと神戸っ子たち

オッチョコチョイで浪花節
淀長さんの神戸っ子氣質

「映画のこと手当たり次第」を創刊号から亡くなられる迄、安い原稿料で兵庫区・柳原生まれの映画評論家・淀川長治先生は「神戸っ子」に三十八年も連載して下さいました。すみません。

新開地のキネマ倶楽部で、オーケストラ入りの弁士が語る「散り行く花」の映画。子供の頃から映画館が遊び場だった淀川先生は、ほんとにチャップリン狂の最後まで愛らしいシネマ少年やったと思う。

神戸っ子氣質を、オッチョコチョイの浪花節、セントルマンやけどバラケツ（当時・新開地の不良たちはお尻にバラのいれずみをいれたとか）のたもった。

オッチョコチョイの淀川先生をムリヤリ神戸まで来てもらって、新開地の再建や、映画記念碑の建立、兵庫の大仏つあん再建に、神戸と映画のお話をしてもらっては、さらに浄財（講演料）を寄付していただいた。愛する神戸にはひたすらボランティアで浪花節を地で行く淀長さん。いつも帰る真際に須磨寺にある母上のお墓参りをされた親孝行ぶりが眼に浮かぶ。

神戸っ子には「淀長映画館」といえるほどの映画評論の宝の山がある。こ



神戸開港130年にメリケンパークで映画の記念碑完成。宮崎市長と淀川先生

れを何とか出版したいと企画中。震災の時の激励文も感動的だった。メリケンパークの映画の記念碑が、壊れたやろうなあと心配されていたが、しっかりと遺っていた。先生が寄附されたシネマストーンは、チャップリンとロナルドキートンである。映画記念碑は環境Qの素晴らしい作品で、今も港を行く船とカモメが見守っている。神戸港開港一三〇年のメモリアルだった。

神戸三中の後輩で、神戸地下街の長島隆副社長も大の映画少年。このメモリアルづくりで情熱をそそがれたタンディな姿が懐かしい。

今は亡き、シネマ少年たちよ永遠なれ！

あんたもシツコイなあ。スッポンや。小磯良平画伯と神戸っ子の表紙絵

リトル・マガジン神戸っ子の表紙を三十八年飾った小磯良平画伯。月刊神戸っ子は表紙でもっているときよくいわれた。

戦後、初めてパリへ行かれた小磯画伯が帰神され、神戸新聞の美術記者・青木重雄さんが、関西学院の先輩のよしみで兄・康夫と共に訪ねてこの企画が実現した。

平野の岸上家から絵の天才少年は、小磯家の養子になり、上野の美術学校

を卒業された。

神戸二中は、当時、小磯良平、東山魁夷画伯を輩出し、詩人の竹中郁を育んだ。

「ハイカラ」という神戸モダニズム文化の伝統は、ここにあるといたい。モチロン神戸三中出身の淀川長治、花森安治、富士正晴しかりである。

朝、九時半。小磯画伯の御影のアトリエへ伺うと、応接間でよく神戸の戦前の話を伺った。北野町のアトリエのことや、パリのお話、猫の話、モデルの話など楽しかった。

ことにご婦人のファッションというよりは、クラシッくな衣裳の布地、例えばシルクタフタとか、ヴェルヴェット、シルクサテンなどの光沢やシワの深味とか、私も元町の岡田シルクストアに二年ほど勤めたこともあり熱中して短かい時間におしゃべりした。

十時になるとキンコンと女性モデルがやってくる。パツと立ち上るとアトリエへ入ってしまった。小磯天皇と思われる程の豹変ぶり、六甲の山なみから入る窓の北光線に、キャンパスの前に立つモデルの「光と影」が美しく、シャツシャツと手が動く。「ほんまに小磯先生は絵の虫やわ」と、心の中で叫んだものだ。詩人の竹中郁さんと大の仲良しで、一緒にゴルフに行かれる。お嬢さんの邦子さんは、ゴルフ

行きの朝は、小学生のように喜々として準備していましたよと笑っておられた。

玉に弱い私は、いつも何であんな玉ころがしが面白いねんとヒガンでいた。後輩の松本宏画伯は小磯教室だったが、二人は一時間、応接間でダンマリだったさうだ。(ミコちゃん先生と何をしゃべってんのよ)といわれたが、京都で服飾展がありますよとか、吉行淳之助のあの本が面白いとかしゃべると、すぐに見に行かれたり、本屋に行く勉強家。興味のあることには結構、行動が早いのに驚かされたものだ。

最初は描き下しのデッサンをいだけき、宝塚の若手女優さんをおつれしたりしていたが、芸大で学生運動の紛争に巻き込まれ、画伯は最後迄、学生たちと話し合われたと聞いて、静かな画伯の毅然とした態度に襟を正したものである。その頃から写真をお借りするようになった。二十年ぐらい経った頃に「表紙絵を若手にしたら」といわれ、「いやです」といったら「あんたもシツコイなあ」「ハイ。スッポンの精神で行きます」に、「うーんそうか。しゃあないなあ」と黙ってしまった。

兵庫県公館二階のピロティにかかっているメリケン波止場のタビストリーは、画伯が病気をされて手が自由に動けなくなっていたからの作品だ。亡くなる前は、邦子さんが朝、散歩にとも



神戸まつりに日伯親善のサンバが交流の中から生まれ30数年参加している



ファッション都市づくりのなかでKFMのショーをつづけて20年

なわれ、御影界限を歩かれていた。絵を描きたい一心だったと思う。

二年前、没後十年展の名作「斉唱」を表紙絵にB5版の神戸っ子に変身した。翌月は、淀川長治先生の追悼の表紙絵になり、新規一変、元永定正画伯の抽象画が新年号に。

四十周年は小磯画伯のお弟子さん・石阪春生画伯の表紙絵だ。二月十六日に生田神社会館で創刊以来の米田定蔵、英男親子カメラマンの「都市の記憶」という震災の写真集出版記念会が開かれた。石阪画伯は祝辞の中で「私も米田さんとオール関西の表紙カラージュからの、シコシコシッコイおつきあい」と。

この二月本誌から出版された「作家たちの大震災」の表紙も石阪画伯のカラーシコシコシッコイ、ハイカラの伝統は今も生きている。

踊らにヤンソン、ビバサンバ！ お聖さんとマカンブッサー

田辺聖子先生が昨年は、文化功労賞の叙勲の栄に。嬉しい限りである。藤本ハルミさんの兔のきもの地のドレスを着て参内されたら、美智子妃が「可愛い兔ちゃん！」といわれたらしい。ロイヤルホテルでの源氏物語の連続講

義が人気を呼んでいる。

神戸の文化系の女性グループ・マカンブッサーをカモカのおっちゃんとして聖子先生ご夫妻はよくごひいきに下さった。

阿波踊りに、マンガ家の高橋孟さんと共に十二年ご一緒した。ちようちん名はカモカ連。

さらに神戸まつりでサンバを踊っていた月刊神戸っ子サンバチームへも、カモカのおっちゃんがインディアンになり、聖子先生が白雪姫、フロートの華やかなこと。東京の編集者の伊藤貴和子さん（新潮社）や、佐藤櫻子さん（講談社）岡崎さん（文芸春秋）などと仲良くなったのも聖子先生と共に、お祭り遊びをしたおかげである。

震災のときには編集者の皆さんが「神戸の会」をつくって、何度も義援金をとどけてくださった。深謝！

聖子先生の文化的に頑張る女性陣へのサポートと、遊びの交流は本当に素晴らしい。

いつの間にかサンデー毎日に「ダンスと空想」を連載され、神戸は男と女がダンスの出来る街である」と見抜かれた。

パーティーとお祭り好きの「ヘンな町」を聖子先生も楽しまれ、神戸の女の子たちが活躍するポトピア81の頃の神戸PR小説が完成したのだ。

泣いたらアカン！ 明るく、おしゃれに震災乗り切ろう

「うちの家、貴ノ花やネン」「えっ!? 何それ」「全勝や」と、桂あやめさんが地震の全焼状況を長田で大声をあげている人に出会ったそうだ。気の毒やけれど元気がでた。アハハ、さすが神戸っ子、たくましい。泣かへんところが凄い。

一月十七日は、エライコトやった。わが家も全壊したし、市役所のロビーでの避難所暮らしも、海上自衛隊の五突のお風呂も、内田家暮らしも有難かった。神戸新聞紙上の陳舜臣先生の「神戸よ！」を読んで感激し、編集室で大谷記者の奔走で出来上った司馬遼太郎先生の「世界にただ一つの神戸」の原稿と、田辺聖子先生の激励文を号外にして壊れた町中を走り、号外を読んだ神戸市民は涙を流して喜び、そして元氣をもらった。

あれから丸六年目。地震時の名文を遺そうと貝原俊民知事。阪神・淡路大震災六周年記念事業のメディアコンプレックス・プロジェクト実行委員会と（株）フェリシモの協賛で「作家たちの大震災」を上梓。講演会を県の公館で開き、四十周年記念の三月号に掲載のできる摩訶不思議は、神様のおしゃれなご配慮と感謝したい。

（小泉美喜子）